

バロック・ヴァイオリンとチェンバロで聴く

バッハの小宇宙



©Ayane Shindo

〈出演〉 高橋 奈緒(バロック・ヴァイオリン)、山縣 万里(チェンバロ)

〈曲目〉 J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ 第3番

ホ長調 BWV1006より「Gavotte en Rondeau」

A.コレッリ：ヴァイオリン・ソナタ Op.5 第1番 ニ長調

L.マルシャン：クラヴサン曲集 組曲第1番 ニ短調より「Prelude」

F.フランクール：ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ Op.2 第9番 ニ短調

J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ 第2番 ニ短調

BWV1004より「Ciaccona」

J.S.バッハ：オブリガート・チェンバロとヴァイオリンのためのソナタ 第4番 ハ短調 BWV1017

真駒内六花亭ホール

2025年11月19日 水 午後6時半開場・午後7時開演

入場料 2,000円または六花亭ポイントカード 200ポイント

税込・茶菓付・学生 1,000円

チケットは六花亭各店でご購入いただけます。



- ・学生の方は購入時に学生証をご持参ください。
- ・曲目は変更される場合がございます。
- ・10歳以下の子供のご入場は、
ご同伴の方がいらしてもお断りします。

コンサート公演時には、店舗から本格的室内楽ホールに一変。

Profile



©Ayane Shindo

高橋 奈緒 Nao Takahashi (バロック・ヴァイオリン)

愛知県名古屋市出身。名古屋市立菊里高等学校音楽科を卒業。東京藝術大学音楽学部器楽科ヴァイオリン専攻を経て、同大学大学院修士課程古楽科バロック・ヴァイオリン専攻を修了。アムステルダム音楽院古楽科を修了。国内外のコンクールで上位入賞及び聴衆賞等多数受賞、同声会賞受賞。東京藝術大学モーニングコンサートのソリストに選抜され藝大フィルハーモニア管弦楽団と共に演するほか、ソリストとして名古屋フィルハーモニー交響楽団等と共に演。これまでにヴァイオリンを森下陽子、エ斯特ル・ペレーニ、清水高師の各氏に、バロック・ヴァイオリンを若松夏美、佐藤俊介、山縣さゆりの各氏に師事。2018年度紀尾井ホール室内管弦楽団シーズン・メンバー。国内においてオーケストラ首席奏者としての客演、バロック・ヴァイオリン奏者として活動したのち拠点をオランダに移し、現在はデン・ハーグに在住し、ヒストリカルヴァイオリン奏者としてヨーロッパと日本で活動している。バッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカのメンバー。また、オランダバッハ協会、コンチェルト・ケルン、18世紀オーケストラ、アムステルダム・バロック管弦楽団、ビー・ロック・オーケストラなどの団体のコンサート・録音にも参加している。



山縣 万里 Mari Yamagata (チェンバロ)

千葉県出身。東京藝術大学音楽学部楽理科を卒業後、同器楽科チェンバロ専攻へ進学。国内外の講習会やマスタークラスにも積極的に参加しながら研鑽を積み、在学中に安宅賞、卒業時にアカンサス音楽賞を受賞。同大学院修士課程チェンバロ専攻を修了後、ソリスト、通奏低音奏者、伴奏者として各地で広く活動を続ける。2014年からソロコンサート《ひとり琴》シリーズを東京にて毎秋開催し、充実の演奏と多彩な内容、親しみやすいトークで回を追うごとにファンを増やしている。チェンバロやオルガンの通奏低音奏者としても信頼を集め、有志と共に主宰するグループ『通奏低音組合 Continuo Guild』をはじめとする多数のアンサンブルにおいて主要メンバーとして定期的に活動を続けるかたわら、全国各地のオーケストラへの客演、様々な楽器・ジャンルの演奏家との公演や録音を重ね、これまでにリリースされたCDは全て音楽誌等で特選の評価を得ている。

また、チェンバロの魅力を引き出す演奏への取り組み方、アンサンブル楽器としての面白さをより広く伝えるべく、指導・啓蒙活動にも力を入れている。日本チェンバロ協会会員。

<https://magatamary.jimdo.com>

コンサートの最新情報は公式HPをご覧ください。<https://www.rokkatei.co.jp/hall/makomanai/>

真駒内六花亭ホール

札幌市南区真駒内上町1丁目15-16-2

(地下鉄真駒内駅から徒歩約15分)

駐車場有り：32台

お問い合わせ ☎ 0120-12-6666 (年中無休)

